

熊本市水泳協会規約

- 第1条 名 称 本会は、「熊本市水泳協会」と称す。
- 第2条 目 的 本協会は水泳の普及・振興を目的とする。
- 第3条 事 業 本協会は前条の目的に沿って次の事業を行う。
1. 水泳の普及活動
 2. 会員相互の親睦と情報の伝達
 3. 競技会開催
 4. 指導員の養育と研修
 5. 功労者表彰と推薦
 6. 目的遂行に必要な事業と付帯する一切の業務
- 第4条 会 員 本協会は熊本市内に居住する水泳愛好者と熊本市内に存在する関係団体をもって組織する。
- 第5条 役 員 本協会に次の役員を置き、会の運営にあたる。
- | | | | |
|-----|-----|------|-------|
| 会長 | 1 名 | 副会長 | 2 名以内 |
| 理事長 | 1 名 | 副理事長 | 1 名 |
| 理事 | 若干名 | 監事 | 2 名以内 |
- 第6条 役員の選出 前条役員の選任方法は次のとおりとする。
1. 理事及監事は選考委員の推薦により総会で承認する。
 2. 理事長及副理事長は理事会で選出する。
 3. 会長及副会長は理事の推挙により総会で承認する。
- 第7条 役員の職務 役員の職務は次のとおりとする。
1. 会長は本協会を代表し、本会を統括する。
 2. 副会長は会長を補佐する。
 3. 理事長は理事会の決議に基づき会務を遂行する
 4. 副理事長は理事長を補佐する。
 5. 理事と理事会は総会の議決事項を執行する。
 6. 監事は会計を監査する。
- 第8条 役員の任期 各役員の任期は2年とするが再任を妨げない。
但し補充された役員の任期は前任者の残任期間とする。
- 第9条 役員の補充 欠員が生じたり、担当部門を新設するときは選任の手続を経て補充することができる。

- 第 10 条 総 会 定例総会は毎年 1 回、会長が招集する。臨時総会は理事会の要請によって会長が招集する。
- 第 11 条 総会の議決 総会の議決事項は次のとおりとする。
- 事 項
1. 予算及決算
 2. 事業計画
 3. 規約の制定と改廃
 4. 役員の承認
 5. その他本会運営に必要な事項
- 第 12 条 理 事 会 理事会は半数以上の理事の出席により成立し出席者の過半数の同意によって議決する。
- 第 13 条 専門委員会 本会に専門委員会を設けることができる。
- 第 14 条 顧 問 理事会の要請があれば、理事会の諮問に応じる顧問を会長が委嘱する。
- 第 15 条 会 費 会員及び団体は会費を納入する。
- 第 16 条 費 用 本協会を運営するに要する費用は、会費及び補助金その他収入金をあてる。
- 第 17 条 会 計 本協会の会計年度は毎年 11 月初日にはじまり、翌年 10 月末日をもっておわる。
- 第 18 条 処 罰 本協会に損害を与えたり、名誉を傷つける行為が確認された場合は、理事会により裁定する。
- 第 19 条 所 在 本協会の事務局は理事長の定めるところとする。
- 第 20 条 改 廃 本規約の改正及び廃止は理事会を経て総会の議決を必要とする。

付則 本規約は昭和 58 年 5 月 14 日より施行する。

規約改正

付則より下の行 削除 平成 5 年 11 月 20 日

熊本市水泳協会 会員及び会費規定

第 1 条 目 的 会員の資格と会費について必要な事項を定めることを目的とする。

第 2 条 金 額 個人会員の会費は年額貳千円とし、団体の会費は年額参千円とする。

第 3 条 構 成 団体構成員は会員に準ずるものとする。但し総会の議決権は団体代表者に限る。

第 4 条 議 決 権 総会に於ける議決権は会費納入済会員に限定する。

第 5 条 変 更 この規定は理事会の議決を経なければ変更できない。

付則 この会則は昭和 58 年 5 月 14 日から施行する。

熊本市水泳協会・水球委員会会則

第1条 (名 称)

本会は熊本市水泳協会水球委員会と称す。

第2条 (目 的)

本会の目的は熊本市水泳協会(以下「熊市水協」と記す)水球担当理事の職務をアシスト(補佐)するにある。

第3条 (事 業)

本会は熊市水協の行う事業のうち前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 競技会の運営
2. 指導者の養成並に研修
3. 普及活動
4. 情報の伝達

第4条 (構 成)

本会は熊市水協会員のうち水球競技を理解し協力するものによって構成する。

第5条 (代 表)

本会の代表は熊市水協水球担当理事がつとめる。

第6条 (定 員)

本会の定員は次の通りとする。

1. 委員長 1 名
2. 委員 若干名

第7条 (職 務)

本会委員の職務は次の通りとする。

1. 委員長は本会を運営する。
2. 委員は委員長に協力し事業の運営にあたる。

第8条 (選 任)

委員は委員会の推薦により熊市水協会長が委嘱する。

第9条 (任 期)

委員の任期は一年とする、再任を妨げない。

第10条 (補 充)

委員に欠員が生じたり、担当部門を新設するときは補充することができる。この場合の任期は全委員に準ずる。

第11条 (顧 問)

本会に顧問を依頼することができる。

顧問は委員会の推薦により熊市水協会長が委嘱し、委員会の諮問に応じる。

第 12 条（議 決）

本委員会構成員の過半数を超える議決によって成立する。

第 13 条（会 計）

本委員会の会計は熊市水協の範囲を超えない。

第 14 条（補 則）

本会則の付則は別に定める。

熊本市水泳協会・水球委員会

委員長

委 員

熊本市水泳協会・生涯水泳委員会会則

第1条(目的)

生涯水泳委員会(以下委員会という)は熊本市水泳協会のなかでマスターズスイミング日本泳法、リズム水泳及びハンディキャップスイミングなどの生涯水泳部門の健全な普及振興を図ることを目的とする。

第2条(事業)

本委員会は前条目的達成の為、次の事業を行う。

1. マスターズスイミング
2. 日本泳法
3. 生涯水泳に関する研究活動

第3条(構成)

本委員会は熊本市水泳協会員のうち生涯水泳を理解し協力する者によって構成する。

第4条(役員)

本委員会には次の役員を置く。

委員長	1 名	副委員長	4 名
委 員	若干名		

第5条(役員の選出)

1. 委員長及び副委員長は市水協理事の互選により選出する。
2. 委員は会員の中から理事会の推薦により選出する。

第6条(役員の任期)

委員の任期は 10 月 1 日より 2 年間とする。ただし重任を妨げない。任期中の交替が生じた場合は後任者は前任者の残任期間とする。

第7条(会計)

本委員会の会計は市水協の範囲を超えない。

第8条(補則)

本委員会の付則は別に定める。

熊本市水泳協会生涯水泳委員会

委員長

副委員

熊本市水泳協会・シンクロ委員会会則

第1条 (名 称)

本会は熊本市水泳協会・シンクロ委員会と称す。

第2条 (目 的)

本会は熊本におけるシンクロの普及、充実と発展に寄与することを目的とする。

第3条 (事 業)

本会は第2条の目的を達成するために次の事業を行なう。

1. 選手強化及び指導者の育成
2. 他のスポーツ団体及びシンクロ団体との連絡
3. 指導技術の研究と普及
4. その他本会の事業に付帯する全ての業務

第4条 (役 員)

本会に次の役員を置く。役員の選出は別途規定を定める。

委員長	1 名
委 員	若干名

第5条 (役員の選出)

1. 委員長は市水泳協会理事の互選により選出する。
2. 委員は会員の中から理事会の推薦により選出する。

第6条 (任 期)

役員の任期は1年とし再任を妨げない。補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

第7条 (補 則)

本委員会の付則は別に定める。